



7
30
土

「肉」の力で 米沢を元気に

よねざわ肉の陣

「肉の街よねざわ」を市内外にアピールし新たな賑わいを創出しようと、「よねざわ肉の陣」初代肉將軍決定戦」が開催され、市内21店舗の飲食店より、定番の人気商品やこの日限りの特別商品が用意されました。

SNSによる事前投票と当日の投票により、牛肉・豚肉・鶏肉・羊肉・馬肉・ジビエそれぞれの肉將軍が決定しました。

8
3
水

ゼロカーボンを見据えて

カーボンニュートラル体験会

私たちの様々な活動が地球環境に与える影響を俯瞰的に考えることで、価値観や考え方を見直し行動変容を促すためのカードゲーム「2050カーボンニュートラル」の体験会が行われました。

高校生から70代まで幅広い年代の市民が参加し、ゲーム体験を通して、様々な活動により世の中のカーボンの状態がどのように変化するかをシミュレーションしました。



8
15
月

五穀豊穡を祈り 力強く舞う

綱木獅子踊り

綱木地区に400年以上前から伝わるお盆の伝統芸能で、先祖を供養し五穀豊穡を祈る「綱木獅子踊り」が行われ、地区内の円照寺跡地に奉納されました。

3頭の獅子に扮した踊り手が、笛や太鼓の音色に合わせて力強い舞を披露しました。

現在、住民や有志など約30名が綱木獅子踊り保存会を組織し、伝統を守り続けています。



市・長・コ・ラ・ム

山の日に想う

「国民の祝日」として最も新しい「山の日」(8月11日)は、「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する日」として平成28年から実施されています。

祝日の趣旨を広く普及するために開催されている「山の日」全国大会、第6回目にあたる今年は山形県を会場に開催されました。記念式典、トークイベントの他、蔵王山周辺で記念登山も行われ、多くの人で賑わったようです。

本市も日本百名山の二つ「吾妻山」、市民登山で親しまれる「斜平の峰々」など山々に囲まれたまちであり、山からは多くの恩恵を受けています。特に磐梯朝日国立公園に指定され、また、環境省が推進する「磐梯朝日国立公園磐梯吾妻・猪苗代地域満喫プロジェクト」にも県内唯一選定されている吾妻連峰は、東吾妻、西吾妻の呼び名の通り、市の南側を東西に渡ってそびえ、本格的な登山、山岳観光、山岳レクリエーションの場として愛されてきました。吾妻山には、米沢市の花「あずましろくなげ」、東北最大級の名瀑「滑川大滝」、三元台高原、「秘湯」など語り尽くせない魅力があり、私も高校時代から何度となく足を運んで楽しんだものです。

我々にとって当たり前に存在する山々ですが、毎年「山の日」には日頃の恵みに感謝し、自然環境を大切にしていきたいです。

米沢市長 中川 勝



プラスチックごみゼロ宣言を行いました



米沢市プラスチックごみゼロ宣言

プラスチックは、今や私たちの生活に欠かせないものとなっています。その一方で、ポイ捨てされたペットボトルやレジ袋などのプラスチックごみは、河川を通じ海洋環境やそこに生きる生態系に影響を与えるなど、深刻な地球規模の環境問題となっています。

こうした問題は、最上川の源流に位置する本市においても無関係でいられない重要で身近な問題です。その解決のためには、私たち一人ひとりがこの問題を「自分のこと」として捉え、プラスチックごみのポイ捨てをしない・させない環境づくりや使い捨てプラスチックの使用削減などの取組を進めていく必要があります。

そこで、SDGsの目標達成とゼロカーボンシティの実現を目指す米沢市は、豊かで美しい地球を未来の子どもたちに引き継ぐために、環境等に配慮したエシカル消費をはじめとするライフスタイルへと転換し、持続可能な循環型社会形成に向け、プラスチックごみゼロを目指した取組を市民・事業者・行政が一丸となって進めることを、ここに宣言します。

令和4年7月22日

米沢市長 中川 勝



エシカル消費を心掛けましょう

私たちが商品を手にとるとき、「環境に悪い影響をあたえていないか」「作っている人たちや地域を大切にしているか」を考えて選ぶことは、人・社会・環境にやさしい商品やサービスがたくさん作られることにつながります。そうした社会への思いやりと責任を持った消費の仕方を心掛けましょう。

プラごみゼロ米沢アクションを！

秋の風物詩である芋煮会で、プラスチック製の容器、コップなどを使っていませんか？マイボトル、マイカップ、マイおわんなどを使い、プラスチックごみを削減しましょう。また、ごみは適正に処理し、不法投棄は行わないでください。

今号の取材の
中では、紅花や
綱木獅子踊りな
ど、歴史や伝統
に触れる機会が
多くありました。実際に
自分の目で見た感触
たりすることで、米沢
には素晴らしいものが
たくさんあるのだと改
めて感じたところです。
皆さんにも広報よねざ
わを通して知っていた
だけるよう、今後も手
に取りたくなるような
広報誌を目指してい
きたいと思っています。(松浦)



今月の すこやかちゃん



たかはし ゆあ ちゃん
1歳7か月

■すこやかちゃん応募先／
✉ box@city.yonezawa.yamagata.jp

広報クイズ

上杉鷹山公が推奨した食の手引書『かてもの』に、紅花は何という名称で登場しているでしょう。(ヒントは4ページにあります)

正解者5人に紅花グッズのセット(帽子・うちわ・紅花の種)をプレゼント！※応募者多数の場合は抽選(発送をもって当選のご連絡とします)。

①こうくわ ②あさづき ③うばのち

■応募締切／9月15日(※当日消印有効)

■応募方法／はがきまたはインターネット(米沢市電子申請サービス)にクイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、広報の感想を書いてお送りください。電子申請サービスにアクセスするには、二次元コードを読み取るか、検索してください。手続名は「広報クイズ」です。

■宛先／〒992-8501 米沢市金池5丁目
2-25 秘書広報課広報広聴担当

■8月1日号の答え／④2万円



米沢市電子申請サービス 検索